記　入　例

様式１

相 談 窓 口 受 付 票

太枠の中を記入してください。

受付者		整理番号	

①相談日時
平成　２X　年　　X月　X　日　13　時00分

②相談方法
1.電話　[2.メール]　3.FAX　4.書面　5.面会

③相談者の氏名※
●●　太郎
[男性]／女性　年齢　45才

④被害者との関係性※
1.本人
[2.本人以外][具体的に　自分の娘　]

⑤相談者の電話番号※
00-0000-0000

⑥相談者のメールアドレス
XXXXXX@XXX.or.jp

⑦被害を受けた者の氏名（所属等）※
●●　花子
（△△△△クラブに所属。高校１年生。）

⑧行為者（加害の疑いがある者）の氏名（所属等）※
■■　次郎
（△△△△クラブのコーチ）

⑨行為者（加害の疑いがある者）の区分
[1.公認スポーツ指導者]
2.スポーツ少年団指導者
3.本会事業における参加者・指導者
4.その他［　　］

⑩行為者（加害の疑いがある者）の所属
A.都道府県：●●県　　B.競技：□□□□
C.所属団体：△△△△クラブ

⑪被害概要
- 花子は所属している△△△△クラブでキャプテンを務めている。
- 試合に負けるとコーチである■■次郎氏に個別に呼びだされ頬を殴る等の暴力を振るわれる。また、そのことを別のコーチに相談しようとしたところ、「誰かにしゃべったらこのクラブにいられないようにする」と脅されている。
- 花子は精神的に追いつめられており、競技は続けたいが今の状況ではやめざるを得ない状況である。

該当区分：[1.暴力]　2.セクシュアル・ハラスメント　[3.パワーハラスメント]　4.差別　5.ドーピング等薬物乱用
6．その他［　　］

⑫個人情報の取扱に関する被害者の同意について　※団体や行為者、関係者等に対する開示の可否又は開示可能部分等の範囲。
相談していることが■■次郎氏の耳に入ると報復される恐れがあるため、どこまで開示するかは個別に相談させてほしい。

⑬備考・要求内容
まずは■■次郎氏の暴力・パワーハラスメントをやめさせてほしい。その上で、然るべき形の処分を希望する。

※印は窓口利用にあたり必ず聴取しなくてはならない事項。